

現在の登録数-2/26現在
494業者 施工例162

ホームドクターなび登録受付中
 住まいのネットワーク会員の仲間
 はぜひホームドクターなびに
 登録を。ホームページや施工例
 が無くとも登録可能。問い合わせ、
 申し込みは今すぐ所属支部へ。



住まいのネットワークとは

住まいのネットワークは規約も会費もないゆるやかな組織で、この情報誌を読むことが会員の資格です。学習・交流を通じ、中小業者の協同化を目指しています。

発行所：埼玉土建一般労働組合
 さいたま市南区鹿手袋6-18-12
 電話 048-863-6293

住宅版エコポイント

**組合窓口でポイント申請が可能に
 全県4箇所で開催
 エコポイントを宣伝し仕事おこしに**

住宅業界をにぎわしている住宅版エコポイントがいよいよ開始された。埼玉土建では住宅版エコポイントを仲間の仕事おこしの最大のチャンスととらえ、仲間の仕事支援となるよう全県4地域での学習会の開催と住宅版エコポイント申請の受付業務、さらに各支部での住宅版エコポイント宣伝を行っていく。

**エコポイント活用で
 受注拡大も期待**

施工者にとって住宅版エコポイントの最大の活用は、追加工事を実質値引きすることが出来る「ポイント即時交換制度」だ。ポイント即時交換制度を活用すれば、施工者はポイントの代理申請と一時的にポイント分を負担することには

なるが、工事金額の底上げや追加工事なども期待できるため、積極的に活用するべきだ。

**エコポイント申請は
 組合窓口で**

エコポイントの申請は全国の「住宅瑕疵担保保険法人」の各事務所が原則行うこととなるが、即時交換制度を利用する場合、書類の不

備等を避けるため、県内窓口への郵送申請は認めず窓口申請のみとなった。そのため、仲間の支援として全建総連が国交省に働きかけ、瑕疵担保保険の保険募集人が各支部にいる埼玉土建でも住宅版エコポイントの申請受付が出来るようになった。組合は消費者に向けて「住宅版エコポイント申請窓口」をアピ

ルしていく。受付の開始時期についてはこの紙面でおって周知していく。

**エコポイント版
 チラシを作成**

年末年始におこなった各支部での仕事宣伝行動は実際に仲間の仕事に結びつき、地域からの埼玉土建への信頼の高さをあらためて実感できる取り組みとなっ

た。組合では住宅版エコポイントを実際に仲間の仕事につなげるため、住宅版エコポイント宣伝を各支部で行う。町場で働く仲間が積極的に宣伝行動に参加し、自らの仕事に結び付けてほしい。組合では、さらに住宅版エコポイントの営業支援チラシも準備している。営業支援チラシについては、4月1日から申し込み可能の予定だ。

【作成のチラシ】



▲ 表面

◀ 裏面

フラット35S金利1%引き下げ

変動金利とフラット35Sの比較 3000万のローンの場合

フラット35S	金利	1.82%	2.82%	総返済額
	返済額	96,630	108,211	
変動金利	金利	1.275%	2.80%	総返済額
	返済額	88,584	108,840	

※フラット35Sの金利はみずほ銀行2010年2月の基準
変動金利タイプは1.2%の優遇金利で試算しています。
5年目以降の店頭金利を4.0%と想定

版新エになるきと宅え利数れたがラ
エネ次なるなと取て上年後た度
コの基世。魅力者得いる昇のこ
ポ住宅代さ。とは大に考金で
イ宅は省ら。とは大に考金で

35 フラット
Sの大幅
な金利引き下
げが行われる
こととなった。
これはフラッ
ト35Sを利
用して住宅ロ
ンを組んだ場
合、当初10
年間の金利優
遇がマイナス

0.3%だったものが、マ
イナス1.0%に引き上げ
られる。フラット35S
は通常のフラット35と
違い次世代省エネ性能
が求められており、建築
費が高くなる割に0.3
%の金利優遇という
ことであまり利用が進
んでいなかった。しか
し、優遇金利が1.0
%に引き上げられるフ
ラット35S
が制度化さ
れたことで
数年後の金
利上昇を考
えている住
宅取得者に
とっては大
きな魅力と
なる。さら
に次世代省
エネ基準は
新築の住宅
版エコポイ

エコポイント相乗効果で利用拡大か

3月31日となっており、
施行後最初の基準日が
届ける義務が発生する。
担保の資力確保状況を
とに県知事へ住宅瑕疵
れ以降半年の基準日ご
では住宅瑕疵担保履行法
保険を利用した場合そ
の半年間に住宅を引
き渡した仲間は4月21
日までに届出をしなけ
ればならない。届出を
おこたった場合、罰則
もあるため、必ず手続
きを行ってほしい。届
出制度についても住宅
版エコポイント学習会
の中で説明する予定だ。

瑕疵担保履行法資力確保措置の 届け出義務が始まる

ンとの基準と
なっているこ
とからフラッ
ト35Sの活用
が大幅に増え
ることが予想
される。消費
者に対するア
ドバイス術と
して必須事項
になるかもしれ
ない。フラッ
ト35Sについ
ては住宅版エ
コポイント学
習会でふれて
いく予定だ。

住宅版エコポイント活用事例

リフォーム

- ①大サイズ内窓を2箇所+中サイズ内窓3箇所設置の断熱
18000×2 + 12000×3 = 72,000ポイント
- ②床張替断熱(E区分)保温板2㎡以上入れる。=50,000ポイント
- ③手すりの設置を3箇所 = 一律5000ポイント ①~③で合計127,000ポイント

即時交換制度で追加工事!
例えば、『外壁塗装』や『キッチンリフォーム』から127,000円値引きに!

新築

省エネ4等級住宅で一律300,000ポイント
※フラット35Sで1.0%の優遇金利も受けれます!

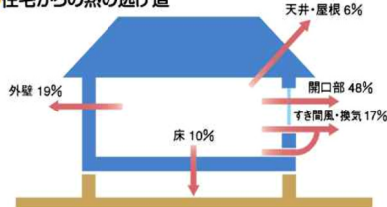
即時交換制度で追加工事!
例えば、『外構工事』や『追加の作りつけ建具工事など』から300,000円値引きに!

エコポイント学習会日程

- ①3月24日(水) 19:00~
川越西文化会館(メルト)
- ②3月28日(日) 10:00~
埼玉土建会館
- ③4月7日(水) 19:00~
春日部市商工振興センター(アクシス)
- ④4月8日(木) 19:00~
寄居中央公民館

【定員】各会場とも100名
【参加費】無料
【申込み】所属の支部に申込みを

●住宅からの熱の逃げ道



地域/東京 1992年の新省エネルギー基準の場合
出典:(社)日本建材・住宅設備産業協会

ホームドクターなび
登録者の中には、すで
に消費者からエコポ
イントについての問い合
わせが来ている。
消費者に対する制度
説明が出来るかどうか
が信用を維持するため
の必須条件だ。
そのため組合では全
県4箇所での学習会を
行う。まだ、公的な学
習会などに参加してい
ない仲間は必ず参加す
るようにしたい。

学習会に参加して正しい制度を学ぼう